8　芸術（書道）

学校番号	１０８

平成３１年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２
使用教科書	「書Ⅱ」　（教育図書）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰの授業で学んだことを発展させて、書道Ⅱでは用具用材の違いによる様々な表現を学びます。
・仮名や、篆隷行草から楷書に至る様々な書体を体験し、筆の弾力を使いこなし、自分らしい文字を書くことが出来るようになることをめざします。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的に表現する技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート 提出作品	観察 ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	仮名の書	・仮名の様々な表現 (変体仮名・散らし書き) ・色紙創作作品制作 (百人一首から一首選択)		○	○		a:仮名に関心を持ち、表現や工夫に積極的に取り組もうとしている。 b:仮名の用筆や紙面構成を理解し、表現を工夫している。 c:仮名の用筆や紙面構成を身に付け表現している。 d:仮名の様々な表現や特徴を理解し、そのよさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
	漢字の書 (草書)	・草書の代表的な古典の臨書および鑑賞 「真草千字文」 「書譜」		○	○		a:草書に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとした。 b: 草書の筆使いについて理解し、表現を工夫している。 c:流動的で円滑な草書の筆使いを身に付け表現している。 d:書体の成り立ちと表現を理解し、そのよさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
	漢字の書 (篆書)	・篆書の臨書および鑑賞 「泰山刻石」	○		○		a:篆書に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとした。 b:篆書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c:逆入平出の用筆方法や字形構成の特徴を身に付け表現している。 d:書体の成り立ちと表現を理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
二学期	漢字の書 (創作)	・縦長の画仙紙半切サイズに七言対句(14字)を書く (五書体から選ぶ)		○	○		a:文字の選定、作品の構成など創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b:選んだ書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c:作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表わしている。 d:多様な表現を理解し、そのよさを味わっている。	観察 提出作品

二学期	刻字	・20センチ×30センチ×厚さ1センチの板に文字を彫る （文字は各自が決める）	○		○		a：文字の選定、作品の完成に至るまでの構想を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b：選んだ文字の表現効果を理解し、表現を工夫している。 c： 完成までの工程ににおいて作品の意図を明確にするための表現の技能を、身に付け表している。 d：用具用材の特性を理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
	生活の中の書	・日付入りのカレンダー台紙に半紙大の料紙で文字を書く （文字は各自が決める）		○		○	a：文字の選定、表現方法の構想を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b：選んだ文字の表現意図を理解し、表現を工夫している。 c：用具用材を活かした表現の技能を、身に付け表している。 d：暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
三学期	創作作品の制作	・半紙による作品集を作る（一貫したテーマで、言葉や文字を、8枚以上使用し台紙に貼り冊子に仕上げる）	○	○	○	○	a：文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b：全体の構成や連続性など、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c：作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d：発想や作品の構成など考え、そして、表現するよさや楽しさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品

※　表中の観点について　a：書への関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫
c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。